

機械器具 01 手術台及び治療台
一般医療機器 手術台アクセサリ（JMDNコード:70469000）

再使用禁止(ディスポーザブルカバー) ハグユーバック

【禁忌・禁止】

- (1) ディスポーザブルカバーは再使用禁止。
- (2) 材質に過敏症がある患者には使用しないこと。
- (3) 当社指定の構成品以外の組合せで使用しないこと[相互作用の項参照]。
- (4) ハイパーサーミア(温熱療法機器)と併用しないこと[相互作用の項参照]。

【形状・構造及び原理等】

1. 形状、構造

本品は、ハグユーバック又はハグユーバック ラテラルと、ディスポーザブルカバーから構成される。

代表的な外観写真

ハグユーバック



ハグユーバック ラテラル



ディスポーザブルカバー(単回使用)



2. 主な原材料

ハグユーバック: ポリウレタン

ハグユーバック ラテラル: ポリウレタン

ディスポーザブルカバー: レーヨン、ポリエステル

3. 原理

ハグユーバック内部には小さな弾性ビーズが入っており、空気を抜くこと(陰圧)により弾性ビーズがかたまり、長時間同じ形状を保つことができる。

【使用目的又は効果】

手術台に付属するアクセサリである。

【使用方法】

1. 使用方法

- 1) バルブからロックを外し、開放状態にした本品を手術台の上に設置して内部のビーズを全体に均等にならす。
- 2) ストラップを手術台のサイドレールに固定し、本品が手術台の中心にくるようにする。
- 3) 本品の空気を少し吸引し、内部のビーズが全体に均等にならされた状態にする。
- 4) 内部のビーズが自由に動かなくなり、少しかたくなるまで空気を抜いてバルブを閉じる。
- 5) ディスポーザブルカバーを取り付ける。
- 6) 患者を本品に乗せ、患者の位置を調整する。
- 7) バルブを開放し、吸引器又は吸引ポンプ等をバルブに取り付けて吸引を開始する。
- 8) 体位保持に適切なかたさになるまで吸引し、バルブを閉じてロックする。
- 9) 使用後は、ロックを外してバルブを開き、本品を手術台から取り外す。

2. 使用方法に関連する使用上の注意

- 1) 使用前に、表面にピンホールや破れがないか、バルブ、ポンプ、ストラップに破損がないか確認し、異常が認められた場合は使用しないこと。
- 2) 頭低位で使用する場合は、必ずショルダーサポートを併用すること(ハグユーバック ラテラルは除く)。
- 3) 患者の血圧測定用カフや点滴ライン等に干渉しないように注意して設置すること。
- 4) 体位保持に適したかたさ以上に空気を抜かないこと[皮膚障害の原因になる可能性がある]。
- 5) 患者に無理な姿勢を取らせたり、無理な力が掛からないように設置すること。使用中は、患者の体に負荷をかけるような動作をしないこと。
- 6) 体位の変更は、本品がかたまっていない状態で行うこと。

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

- 1) 適用患者体重及び体型を順守すること[機器の破損や患者の脱落を起こすおそれがある]。
- 2) 本品で患者を押さえ過ぎないこと[褥瘡、血行障害、神経圧迫をもたらす可能性がある]。
- 3) 先端が鋭利なものを接触させないこと。

使用前に取扱説明書をご参照下さい

2. 相互作用

併用禁忌(併用しないこと)

医療機器の名称等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
当社指定の構成 品以外の他社製 品	機器に重要な損 傷を与え、患者 又は使用者に重 篤な障害あるい は死亡をもたら す危険性がある。	本品との併用に 関する安全性 が確認されてい ない。
ハイパーサーミア (温熱療法機器)	本品の材質が変 形、変性する可 能性がある。	本品との併用に 関する安全性 が確認されてい ない。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法

高温、多湿を避け、清潔で良好な乾燥状態を保てる場所
で保管すること。

2. 耐用期間

2年間[自己認証(当社データ)による]。

【保守・点検に係る事項】

- 1) 汚れが乾燥し落ちにくくなるのを防ぐため、付着した血液・
体液・組織・薬品等は直ちにアルコール系消毒剤で湿ら
せた清潔な柔らかい布で清拭する。
- 2) 各部に破損等がないこと、本品を吸引してピンホールがない
こと、バルブの開閉とポンプの機能が正常であることを
定期的に点検する。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売業者：
ヒルロムジャパン株式会社

製造業者：
ヒルロム社 メキシコ
Hill-Rom De Mexico S de RL de CV

使用前に取扱説明書をご参照下さい

JPI-HRJ-13B2X1035600063 Rev.1